



やすらぎの森林づくり「植樹祭」

5月25日 緑豊かな森林を守り、ふやそうと、大淵字丸火東で植樹祭が行われました。

この日の参加者は約300人。ふじもとみどりの少年団、今泉みどりの少年団、小規模授産所などの各種団体の代表のほか一般の参加者がそろって植樹。子供たちは、大人の助けをかりながら、一生懸命くわとシャベルで穴を掘ってひのきを植えました。

この日植えたひのきは1,200本。みんなの願いを込めたひのきが、成長するのが楽しみです。

縄文時代の香り漂う 「天間沢遺跡公園」オープン

5月29日 天間公民館東側に、市内で4番目の歴史公園「天間沢遺跡公園」がオープンしました。

この一帯は、土器や石器などが多く発見され、縄文時代大きな集落があったと言われるところ。この歴史を伝え、地域の交流の場にとつられたこの公園には、縄文時代を復元したモデルがあり、昔の生活を思い起こさせてくれます。



オーシャンサイド ナウ vol. ⑦



このコーナーでは、オーシャンサイドの広報担当ラリー・バウマンさんから送られてくるホットな情報をお知らせしています。

＝夏はオーシャンサイドへ＝

輝く太陽と青い海、天気は毎日太陽がさんさんと降り注ぎ、夏のオーシャンサイドは旅行に最適です。

気温はまれに28度くらいまで上がりますが、夜は15度を下回ることはありません。海からのそよ風はサラッと心地よく、まさに理想的。カリフォルニアの気候を一度体験したら、

忘れられなくなるでしょう。

この季節は、暖かい太陽の光を浴びながら、ビーチで過ごしたり、栈橋を歩いたり、観光するのにぴったり。また、港からはカタリナ島へのクルーズや、釣り舟も出ていて、あなたを美しいカリフォルニアの海へと導いてくれます。

気になる滞在費ですが、オーシャンサイドのホテルは、大体1泊30ドルから70ドル。1ドル110円で計算すると3,300円から7,700円です。

食事は、朝食が約7ドル(770円)、昼食が8ドル(880円)、夕食が10ドルから15ドル(1,100円から1,650円)で結構なものが食べられます。(もっと節約したい人、豪華にしたい人には、もちろんもっと安いところも高いところもあります)。

＝周りにも魅力がいっぱい＝

オーシャンサイドは、位置的にほかの観光地への便にもすぐれています。車で、サンディエゴ動物園まで45分、



シーワールドまで40分、ラグナビーチまで50分、ディズニーランドまで1時間、国境を超えてメキシコまで1時間で行くことができます。

また、2、3時間のドライブでロサンゼルス、1日あればラスベガスやサンフランシスコ、グランドキャニオンへ。飛行機の便もよいので、飛行機で移動するのもいいでしょう。

★市は、オーシャンサイドへ友好訪問をする団体に、補助金を出しています。詳しいことは国際交流室(内線2862)へお問い合わせください。